

学校便り

プラハ日本人学校

TEL : 233 340 000

FAX : 224 313 684

Email : gakko@jpschool.cz

No.901 2017/11/28

JAPONSKÁ ŠKOLA V PRAZE

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び共に学ぶ、豊かな心と国際性あふれる たくましい児童・生徒の育成」

目指す子ども像

かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子

好き！きれい！

11月28日（火）校長朝会講話

おはようございます。今日はみんなの好ききれいについて考えてみましょう。

皆さんは、好きなものや好きなことがありますか。また、逆にきれいなものやきれいなこともあるはずですよ。



人間にとって、好き・きれいがあるのはとても大切なことです。特に、小学校の小さい低学年では、好き・きれいがとってもはっきりしていると思います。さらに、赤ちゃんの時は、もっとわかりやすいですね。好きなことがあってうれしいとニコニコ笑って、きれいなことには泣いています。人間だけではなく、動物にだって好き・きれいがあります。

好きなことをやっているときや好きなものを手に入れたときは、うれしくうれしくてたまらないですね。先生は、このワクワク感をだいじにしてほしいと思います。好き・きれいを敏感に感じることは生きていくうえでも大切なことなんです。学年が上がると、好きな音楽、好きな絵、好きな本、好きな食べ物など、「自分の好きなものや好きなこと」が増えていきます。そんな自分の感じる気持ち（感性）を信じてほしいと思います。廊下に飾ってあるお友達の絵をみて、「うまい・へた」じゃなく、自分にとって「好き・きれい」で見ると楽しいです。みんなの中には、「自分はきれいだけど、みんながいいって言うから好きなふりをしている」人もたまにいませんか。これは、「自分に嘘をつく」と言います。また、好きもきれいもないというのもあまりよくありません。好きもきれいがないのは、「自分」がないことになってしまいます。

さて、次は逆のことを話します。実は、好き・きれいだけではうまくいかない場合もあるよって話です。実は、好きなものや好きなことには、「薄っぺらな好き」があるのです。「本物の好き」ではなく、気晴らしやその場しのぎの「好き」です。本物の好きは、自分の手や足を使って、自分の汗を流して熱中することがいよいよ好きになります。つらくても好きなものは楽しいのです。そして、「きれい」の中でも、同じように自分の手や足を使って、自分の汗を流して熱中しているうちに、きれいなものが好きになっていくこともあります。きれいな勉強もやっているうちに好きになっていく。「きれいなこと」だって、そのことをあまり知らないで勝手に決めつけていることもあるし、知っているつもりだけど実はあまり知らなかったということもあります。

好き・きれいは、自分の中の感じ方や考え方を働かせるきっかけになります。「これは好き」と思ったら、とことん熱中してください。すぐに飽きたりいやになったりするのとは「本物の好き」ではなかったということです。逆に、「これはきれい」と思っても、そこで放り出さずに少しチャレンジしてみることも大切ですね。

＝転入のお知らせ＝

小学部3年 原田 さん

＝学校評価＝

学校評価へのご記入ありがとうございました。貴重なご意見や励ましをいただきました。個別懇談やPTA総会の場を通して、できる限りお答えしてまいります。